



コンタクトレンズ・眼鏡合わせをご希望の方へ



初めて当院でコンタクトレンズや眼鏡を合わせる方は

散瞳薬を点眼し、物を見る力（調節力）を取り除いてから

本来の屈折度数（遠視・近視・乱視）を調べます

通常の屈折検査のみでは正確な度数が得られず、眼精疲労・肩こり・頭痛の原因となります


また、スマートフォンやパソコン・動画の長時間の視聴により

見かけ上の近視が増加している場合もあります

散瞳薬には瞳を広げる作用もあるので、

思わぬ病気（網膜剥離や緑内障）などを見つけることがあります

より正確なコンタクトレンズ・眼鏡合わせのために必要な検査ですので、ご理解ください



散瞳薬
について

目薬をさして15分～30分くらいで瞳(瞳孔)が開いてきます。

点眼後3～4時間程度(個人差あり)はまぶしく見えにくくなり

運転や細かい文字を読むことが難しくなりますが徐々に回復してきます。